



I プラザうえだ(市民ICT推進センター)

☎71-7591 (木曜日休館) 11月にオープンしました。誰もがICTを楽しく学べる施設です。ぜひお越しください。

まんが・イラストワークショップ

【日時】1月17日(土) 13:30~16:30

【内容】各自自由に作業をします。二次創作、雑談もOK!!

【講師】田花こより氏(漫画家・イラストレーター)

【対象】高校生以上で、普段からまんがやイラストを描いている方

【定員】16名(申込多数の場合は抽選)

【料金】500円

【持ち物】iPadなどご自身が使う道具 ※アナログ作業はできません。

【申込】1月7日(木)までにホームページ内の申込フォームで

Illustrator 超入門カード編

【日時】1月20日(火) 13:30~16:30

【内容】文字や画像の扱い方を学び、カードを作ります。

【対象】キーボード・マウス操作のできる方

【定員】16名(申込多数の場合は抽選)

【料金】1,500円

【申込】1月7日(木)までにホームページ内の申込フォームで



Excel関数 超入門2日間コース

【日時】1月17日・24日の土曜日 両日 9:45~12:15

【内容】Excel関数の基本や、よく使う関数をわかりやすく学びます。

【講師】小林美枝子氏

【対象】Excelの基本操作ができる方

【定員】16名(申込多数の場合は抽選) 【料金】2,500円

【申込】1月5日(火)までにホームページ内の申込フォームで

はじめてのICT入門

【日時】1月28日(火) 13:30~16:00

【内容】スマホやパソコンでよく聞く用語の意味や、上手に使うコツなどをお話します。操作方法の詳しい説明はありません。

【定員】16名

(申込多数の場合は抽選)

【料金】2,810円(テキスト代込み)

【申込】1月14日(木)までに電話で

施設の詳細やその他のイベント情報はホームページをご覧ください



信濃国分寺資料館

☎27-8706 (水曜日、祝日の翌日、1月9日(火)・13日(土)休館 ※1月7日(木)は開館)

蘇民将来符展

【期間】1月4日(日)~2月3日(火)

【内容】旧家より寄贈された蘇民将来符、その由来が記された室町時代の古文書「牛頭天王之祭文」、江戸時代の「八日堂縁日図」などを特別公開

【料金】一般250円、高校・大学生180円、小・中学生60円 (常設展と共通、上田地域定住自立圏内の高校生以下は無料)



エコ・ハウス(上田クリーンセンター内)

☎23-5144 (受付時間:月~金曜日 10:00~16:00)

不用品交換情報 ※10月31日時点の登録状況です。

不用品の紹介は1回につき1件まで。ゆずりたい方とゆずってほしい方双方の責任により利用していただきます(金銭の授受は一切なしとします。登録は3か月です)。



市ホームページ

【ゆずります】チャイルドシート/オープンレンジ/洗濯機(6kg用)/マッサージ機/こたつ(75×75cm、120×80cm)/こたつ板(80×80cm)/ホットカーペット(3畳用)/電気ストーブ/石油ストーブ

ノガスコンロ(2口・都市ガス用)/食卓テーブル(イス付き)/健康用自転車(室内用)/掛け毛布・敷毛布/野沢菜漬用桶(プラスチック製)/梅漬用瓶/物干し台・物干し竿/水切りかご(ステンレス製)/ジグソーパズル(100ピース・ディズニー)/座布団(正方形)/人形ケース/猫つぐら/浴衣(女性用)/まくら

【ゆずってください】掃除機/冷蔵庫(300ℓ程度)/整理棚(大きめ・戸棚付き)/ルームランナー/はぜ棒(木製)/着物・帯/プリンター・インク(エプソン製)/シニアカー/蒸し器(30cm程度)/スチールラック(横200cm×高さ180cm×奥行45cm)

文芸 入選作品

短歌 小宮山 久子 選

鳥帽子岳学校登山の子等に会ふコンニチハの雨浴びるも楽し
溜め池の堤に設けし柵の上晩夏を惜しむ白鷺の群
この人はどんな暮らしをしてるかと名月が覗く我が厨かな
耐えがたき猛暑、酷暑の夏過ぎてキビの穂ゆらし涼風の吹く
亡き父は「一握の砂」を求めた一握もこの世に残す事無し
ベッドからマスクの我を友は見つめ言葉にならないサヨナラ交わす
金吾野・一首目 登山道で集団登山の生徒さん達から次々と挨拶されたのでしよう。その様子を「コンニチハの雨」を「浴びる」ようにと「コンニチハ」に表現した楽しい一首です。

俳句 島田 洋子 選

輪違いに驚広げゆく秋の空
山影に冬耕の人呑みこまる
塩むすび一つ手提げに花野ゆく
天高し鳥が驚き追いつく
綾線を瀑布の如く逆さ霧
基詠なぞり想ひ引き寄す秋彼岸
屏風岩巻いて穂高へ紅葉道
ひた走る陸上選手背に汗を
戦没の父の命日菊がおくる
金吾野・一首目 輪違いという表現により、秋の澄んだ青空を「羽の裏が緑を大きく広げてゆく様子が想像でき、ふさいだ気分も払拭してくれるような句です。

川柳 齊藤 俊 選

度忘れの会話に友の助け舟
寒暖の差あり終日衣替え
なつかしい秋刀魚が家の卓にのり
食卓の器が減った物価高
クーラーの部屋におせちの注文書
調理変え三日味わう値引き品
なるほどと言えれば良かった口喧嘩
雨上がり頬に秋風深呼吸
きのこ狩り熊の跡見て即帰宅
金吾野・一首目 「度忘れ」私も最近増えてきました。話の中で助言に言葉が出ないことをまします。ちよと辛いですが、こんな時の助け舟は有りかたいですね。

3月号の投稿方法

- 投稿は、上田市にお住まいの方の未発表作品に限ります。
- インターネットでの投稿は、二次元コードを読み取り、投稿フォームに入力してください。
- はがきでの投稿の場合、種類ごと別々のはがきで裏面に住所、氏名(フリガナ)、短歌・俳句・川柳の別を記入のうえ、固へ
- 添削を希望する場合は、往復はがきにご自分のあて先を記載のうえ、投稿してください(短歌は2首、俳句は3句、川柳は2句まで)。
- 個人情報、作品の表彰および添削以外には使用せず、選者以外の第三者に提供することはありません。
- 掲載作品は、選者が添削して掲載する場合があります。

☎ 文化政策課 ☎75-2005 〒386-8601 (住所不要)

1月16日(金)必着



投稿フォーム

村上眞裕美
藤澤四郎
大久保幸吉
山崎さと子
山崎 照子
矢嶋 照子